

ハンドヘルドスキャナ

ユーザー マニュアル



規制モデル: HF-1303S

Avision Inc.

manual-jp-250-0793-E-miwand2wifi-v200

商標

MicrosoftはMicrosoft Corporationの米国での登録商標です。
WindowsおよびWindows XP, Vista, 7, Windows 8 はMicrosoft Corporationの商標です。
本マニュアルでのその他ブランドや製品名は各社の商標または登録商標です。

著作権

全権保留。Avision Inc の書面による事前許可がない限り、電氣的、機械的、磁氣的、工学的、化学的、手書き又は他のいかなる方法でも当出版物の一部の複製、転送、転写、記憶装置への記憶、他国語またはコンピュータ一言語への翻訳はできません。

当製品によりスキャンされた内容は、国の法律やその他規制、例えば著作権法などで保護されている場合があります。ユーザーの皆様がそれら法律や規制を遵守する責任を有します。

保証

当マニュアルに含まれた内容は予告なしに変更される場合があります。

Avisionは本マニュアルの内容に関して、商品性および特定の目的に対する適合性を含む保証を、明示たると黙示たるとを問わず一切いたしません。

Avisionは当マニュアルの誤りや、本書の設置、操作、使用に関連した偶発的または因果関係による損失に関する責任は負いかねます。

FCC 無線周波数干渉通知

本機器は、無線周波エネルギーを生成、使用および放射します。製造元の取扱説明書に従わずにインストールおよび使用した場合、ラジオおよびテレビの受信に有害な干渉を及ぼす原因になります。本機器は、テストの結果FCC 規則 15 上に順ずる Class B デジタル デバイスの制限にしたがっていることが認められています。これらの制限は、本機器が居住地域においてインストールされた時に、有害な干渉に対する適切な保護を提供するためのものです。ただし、特別なインストールを行った場合、有害な干渉の原因にならないことは保証できません。本機器がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を及ぼす原因かどうかは、本機器をオンとオフに切り替えることにより確認することができます。本機器が原因の場合、次の方法をいくつかお試しになり、干渉を修正するようお勧めします：

- 受信アンテナの方向や位置を変える。
- 本機器と受信機の位置間隔を変える。
- 本機器を受信機が接続されている回線とは別のコンセントに接続する。

必要な場合、販売元又は熟練したラジオ/テレビ技師にお問い合わせください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。



欧州連合規定の通知

CEマークを有する製品は、以下のEU指示に準拠しています。

- 低電圧指示2006/95/EC
- EMC指示2004/108/EC
- 特定有害物質使用制限 (RoHS) 指令 2011/65/EU
- R&TTE指示1999/5/EC

Avisionが提供するCEマーク付きACアダプターを電源とする場合、この製品は正しくCEに準拠します。

この製品は、EN55022、EN55024のクラスB 制限、EN 60950の安全性要件、およびEN 50581のRoHS要件を満たしています。

*本機はクラス1レーザー製品として承認されています。

個人ユーザによる使用済み機器の廃棄について



製品またはその梱包物にこのマークがある場合、当該製品をお客様の家庭廃棄物と一緒に廃棄することはできません。健康や環境保護のために、リカバリやリサイクルの際には専門施設に当該製品をお送り下さい。使用済み機器をリサイクルする場合の廃棄場所に関する詳しい情報は、お住まい地域の市役所や家庭廃棄物処理業者、または製品の購入店にご相談下さい。

リチウム イオン バッテリーの使用上の注意

警告:

バッテリーの漏れや過熱や爆発を防止するため、次の注意事項を守ってください。

- バッテリーを真水や海水に浸漬しないでください。使用しない場合には乾燥した冷所に保存してください。
- バッテリーを火中に入れたり、熱源に近づけないでください。
- 充電には、専用の充電器のみを使用してください。
- 電極を逆に接続しないでください。
- バッテリーはコンセントに直接接続しないでください。
- プラス電極とマイナス電極をケーブルなどの金属物で短絡しないでください。バッテリーが破損することがありますので、絶対に短絡してはなりません。
- ネックレスやヘアピンなど、金属物と一緒に、バッテリーを運搬または保存しないでください。
- バッテリーは、叩いたり、投げたり、踏みつけしないでください。
- バッテリーに直接半田付けしたり、釘などのとがったものを突き刺してはなりません。
- リチウム イオン バッテリーと、他の種類のリチウム ポリマー バッテリーを、混用しないでください。
- 破損したバッテリーは使用しないでください。
- シールの端を折り曲げないでください。端の折れ曲がっている部分を開いたり変形させないでください。端の折れ曲がっている部分を面取りしないでください。
- バッテリー本体を落下させたり、叩いたり、折り曲げないでください。
- バッテリーパックの構造と包装。バッテリーの分解の禁止。
- バッテリーセルは絶対に分解しないでください。
- バッテリーの交換は、セルのサプライヤーまたはデバイスのサプライヤーが行いますので、ユーザーが行ってはなりません。
- バッテリーは、小さなお子様の手の届かない場所に置いてください。
- バッテリーの両端子間に、絶縁物以外の物が触れることがないようにしてください。

注意:

- 高温下 (強い直射日光の下や、高温の車内など) でバッテリーを使用したり、放置しないでください。過熱や火災の恐れがあります。また、性能が劣化したり寿命が短くなります。
- 強い静電気や磁場のある場所では使用しないでください。安全装置が破損したり、安全性が脅かされることがあります。
- バッテリーが漏れ、電解液が眼に入った場合: 眼をこすってはなりません。きれいな流水で眼をすすぎ、直ちに医師の手当を受けてください。放置しておくと、眼球疾患になることがあります。
- 使用中や充電中や保管中に、バッテリーが異臭を発したり、熱を発生したり、変色や変形などの異常が見られたら、直ちに機器から取り外し、充電や使用を中止してください。
- バッテリーの電極が汚れている場合、乾いた布で清掃してから使用してください。機器との接触不良により、電源が供給されなかったり、バッテリーが充電されないことがあります。
- 放電したバッテリーで火災が発生することがあります。電極にテープを張り、絶縁してください。

目次

| | |
|--|------------|
| 1. 概要 | 1-1 |
| 1.1 はじめに | 1-1 |
| 1.2 パッケージの内容 | 1-1 |
| 1.3 上面図 | 1-3 |
| 1.4 背面図 | 1-4 |
| 1.5 正面図 | 1-4 |
| 1.6 底面図 | 1-5 |
| 1.7 フィーダードックの付いた前面図 | 1-6 |
| 1.8 スキャナ表示ランプ | 1-7 |
| 2. 取り付け | 2-1 |
| 2.1 ご注意 | 2-1 |
| 2.2 フィーダードックからスキャナを取り外します | 2-1 |
| 2.3 バッテリーの取り付け | 2-2 |
| 2.4 バッテリーを充電する | 2-3 |
| 2.4.1 USB ケーブルを使用する場合 | 2-3 |
| 2.4.2 電源アダプターを使用する場合 | 2-3 |
| 2.5 マイクロSDカードの取り付け | 2-4 |
| 3. 操作 | 3-1 |
| 3.1 適切および不適切な用紙タイプ | 3-1 |
| 3.2 スキャナの電源をオンにする | 3-1 |
| 3.3 希望するスキャン設定を選択します | 3-2 |
| 3.4 ペン型スキャナの開始(ハンドヘルド) | 3-2 |
| 3.5 フィーダードックで自動給紙スキャンを開始 | 3-3 |
| 3.6 LCD画面のスキャン画像のプレビュー | 3-5 |
| 3.6.1 プレビューモードの設定 | 3-5 |
| 3.7 スキャンした画像を表示またはダウンロードする (Windows) | 3-6 |
| 3.7.1 USBを接続するためのコンピュータシステム要件 | 3-7 |
| 3.7.2 製造に接続した後 | 3-7 |
| 3.8 iPadに画像を表示またはダウンロードする | 3-8 |
| 3.9 OCRソフトウェアアプリケーションを使用する | 3-9 |
| 3.10 スキャン設定をカスタマイズする | 3-9 |
| 3.10.1 解像度 | 3-9 |
| 3.10.2 カラーモード | 3-10 |
| 3.10.3 保存形式 | 3-10 |
| 3.10.4 LCDオフ | 3-11 |
| 3.10.5 省電力 | 3-11 |
| 3.10.6 アンチミラー(ペン型スキャンのみ) | 3-12 |
| 3.10.7 カードフォーマット | 3-13 |
| 3.10.8 自動クロップ(自動給紙のみ) | 3-14 |
| 3.10.9 較正(必要な場合のみ) | 3-14 |
| 3.10.10 言語 | 3-15 |
| 3.10.11 工場出荷時の設定 | 3-15 |
| 3.10.12 バージョン情報 | 3-16 |

| | | |
|-----------|---|------------|
| 4. | Wi-Fi を通じてスキャンしたイメージにアクセスする..... | 4-1 |
| 4.1 | Wi-Fi を通じてスキャンしたイメージにアクセスする | 4-1 |
| 4.2 | イメージ サムネイルのオプションを使用する | 4-3 |
| 4.3 | ログイン設定をリセットする | 4-4 |
| 4.4 | Wi-Fi モードを終了する | 4-5 |
| 5. | メンテナンス..... | 5-1 |
| 5.1 | スキャナの較正 | 5-1 |
| 5.2 | スキャナとフィーダードックの洗浄 | 5-2 |
| 6. | トラブルシューティング | 6-1 |
| 6.1 | エラーメッセージ..... | 6-1 |
| 6.2 | よくある質問と回答 | 6-2 |
| 6.3 | テクニカルサービス | 6-6 |
| 7. | 仕様 | 7-1 |

1. 概要

1.1 はじめに

ポータブルハンドヘルドスキャナをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。このスキャナを使えば、コンピュータなしで写真や文書をスキャンしてマイクロSD™カードに直接保存することができます。スキャナの電源をオンにして電源/スキャンボタンを押し、起動したらスキャナを文書の表面でスライドさせ、電源/スキャンボタンをもう一度押してスキャンを停止します。スキャンしたイメージは、スキャナー内蔵のディスクに保存されます (メモリーカードが挿入されていない場合は、自動的に内蔵ディスク保存されます)。メモリーカードを挿入して、ストレージ容量を拡張することもできます。

このスキャナの優れている点は、内蔵のカラーLCDディスプレイでスキャンした画像をプレビューし、取り込んだ文書を確認できることです。

内蔵の Wi-Fi を使用すると、スキャナーをコンピューター、タブレット、またはスマートフォンにワイヤレスに接続し、スキャンしたファイルへのすばやく便利なアクセスが可能です。ファイルの表示、またはスキャナーから接続されたデバイスへのコピー、移動も簡単にできます。

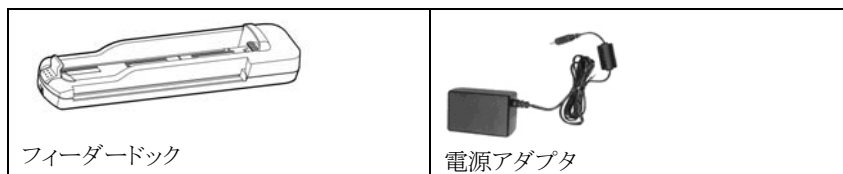
製品を取り付け操作する前に、ほんの数分時間をさいて本書をお読みください。製品を取り付け、操作し、保守するための適切な指示が載っています。次の図は、パッケージの内容を示しています。チェックリストで、すべての付属品が揃っているか確認してください。不足している付属品がある場合、直ちに最寄りの公認販売店にご連絡ください。

1.2 パッケージの内容

MiWand 2 Wi-Fi の標準パッケージ内容:

| | | |
|---|--|---|
|  <p>スキャナ</p> |  <p>USB ケーブル</p> |  <p>マイクロSDカード (ユーザーズマニュアル)</p> |
|  <p>クイック ガイド</p> |  <p>キャリーバッグ</p> |  <p>較正カード</p> |
|  <p>リチウムイオンバッテリー</p> |  <p>CD (ソフトウェア)</p> |  <p>クリーニングクロス</p> |

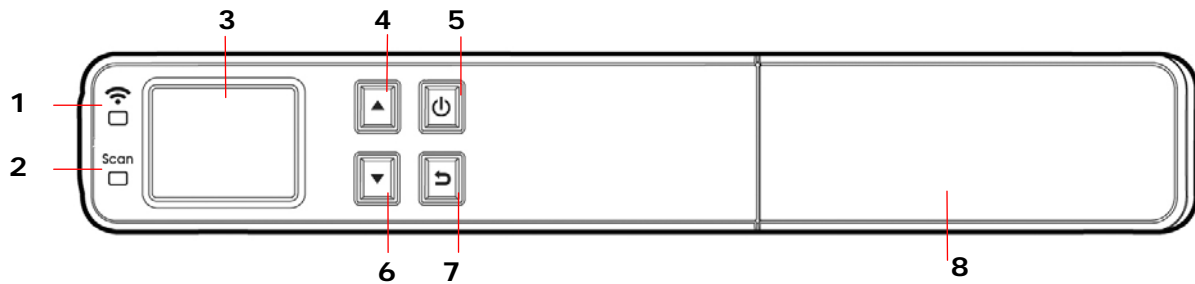
MiWand 2 Wi-Fi PRO の追加パッケージ内容:



ご注意:

1. 当装置に同梱の AC WA-10H05 (APD)/ リチウムイオンバッテリー NP45 (APACK) /CA NP45 (City Bright) のみをご使用ください。のみをご使用ください。他のACアダプタの使用は装置の故障の原因となり、また保証事項が無効となります。
 2. パッケージを丁寧に開梱し、チェックリストに従って同梱物をチェックしてください。欠品や故障がある場合は、直ちに販売店に御連絡ください。
-

1.3 上面図



| アイテム | 名称 | 説明 |
|------|--------------|---|
| 1 | Wi-Fi インジケータ | Wi-Fi のステータスを示します。 |
| 2 | システム表示ランプ | スキャナの動作/警告ステータスを示します。 |
| 3 | LCDディスプレイ | プレビュー写真と設定メニューを表示します。 |
| 4 | 上矢印 | <ul style="list-style-type: none"> ● [スキャン準備完了] 画面からメニュー画面に入ります。 ● 画像とメニューオプションを通して「後方」にナビゲートします。 |
| 5 | 電源/スキャンボタン | <ul style="list-style-type: none"> ● このボタンを押してスキャナの電源をオンにします。 ● このボタンを押してスキャンを開始または停止します。 ● メニューとプレビューオプションで、オプション選択を受け入れます。 ● このボタンを 3 秒間押し続けると、スキャナの電源がオフになります。 |
| 6 | 下矢印 | <ul style="list-style-type: none"> ● [スキャン準備完了] 画面から表示モードに入ります。 ● 画像とメニューオプションを通して「前方」にナビゲートします。 |
| 7 | 戻る矢印 | 表示モードまたはメニューオプションから、前の画面に戻るか終了します。 |
| 8 | バッテリーケース | スライドしてカバーを取り外します。 |

1.4 背面図



| アイテム | 名称 | 説明 |
|------|----------------|-------------------------------|
| 1 | Micro USB ポ | USB ケーブルのミニエンドを差し込んでコンピュータに接続 |
| 2 | メモ리카ードスロ ット | メモ리카ードを挿入するために使用されます。 |

1.5 正面図



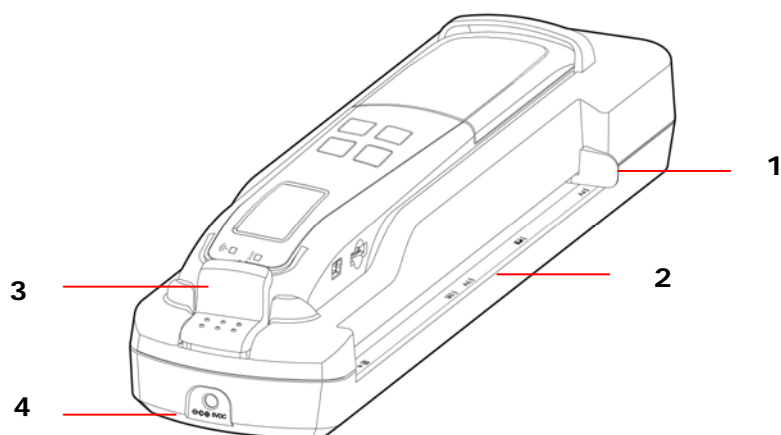
| アイテム | 名称 | 説明 |
|------|------------|---|
| 1 | Wi-Fi スイッチ | Wi-Fi 接続をオン/オフします。 |
| 2 | リセット | Wi-Fi ログイン情報を工場出荷時の設定にリセットするの に使用されます。 |

1.6 底面図



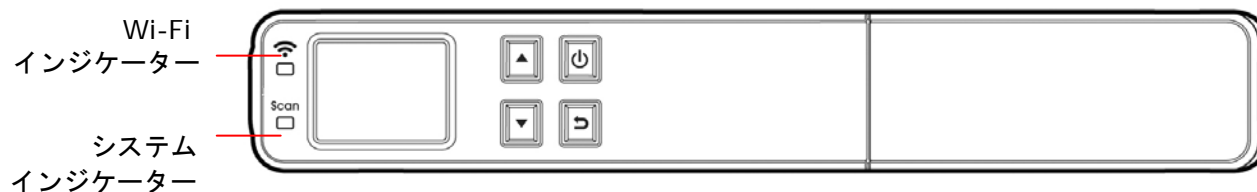
| アイテム | 名称 | 説明 |
|------|----------|---|
| 1 | センサーローラー | ローラーはセンサーで、一方向にのみ転がす必要があります。 |
| 2 | ガラス | 文書の上にスキャナを転がしている間、ガラスの光センサーが画像を読み取りスキャンします。 |

1.7 フィーダードックの付いた前面図



| アイテム | 名称 | 説明 |
|------|---------|--------------------------------|
| 1 | ガイドスライド | 文書サイズに合うようにガイドをスライドします。 |
| 2 | 挿入口 | 用紙を挿入口に挿入してスキャンを開始するために使用されます。 |
| 3 | ラッチ | フィーダードックから、ペン型スキャナを外します。 |
| 4 | DC ジャック | 電源アダプタを差し込むために使用されます。 |

1.8 スキャナ表示ランプ



Wi-Fi インジケータ

| ステータス | 意味 |
|----------------------|--------------------------------|
| オフ | デバイスは Wi-Fi 経由でスキャナーに接続されていない。 |
| 3 秒ごとに青く点滅 | Wi-Fi をデバイスに接続する準備完了。 |
| 1 秒ごと、ないしチカチカと青く早い点滅 | イメージの参照またはダウンロード中。 |

システム インジケータ

| ステータス | 表示 |
|-----------|--|
| オフ | スキャナがオフまたはスキャナがオンで、使用する準備ができています |
| オレンジが短く | 初期化のために電源をオンにします |
| 緑、常時オン | スキャンが300 dpiで進行中です |
| オレンジ、常時オン | スキャンが600 dpiで進行中です |
| オレンジで点滅 | スキャンが1200 dpiで進行中です (1200 dpi: MiWand 2 Wi-Fiでのみ使用可能です!) |
| 赤、点滅 | SDカードがない、SDカードが一杯、ペン型スキャンモードを初期化したのちスキャンが実行されていない、またはバッテリー残量不足 |

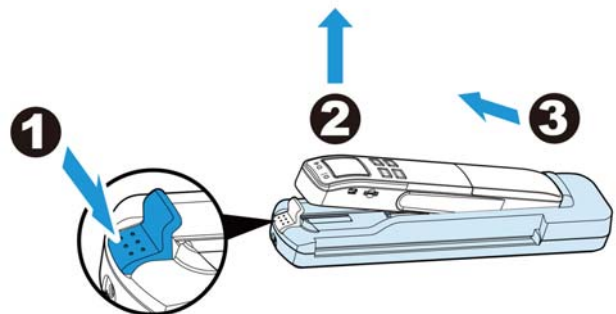
2. 取り付け

2.1 ご注意

- スキャナーを直射日光にさらさないでください。直射日光または高熱にさらすとユニットの故障の原因となります。
- スキャナーを湿気または埃の多い場所に置かないでください。
- スキャナーは水平でなめらかな面に置いてください。傾斜や凹凸のある面では機械的不具合や給紙に問題の生じる場合があります。
- スキャナーの箱および包装材料は後での梱包用に保存して置いてください。

2.2 フィーダー ドックからスキャナを取り外します

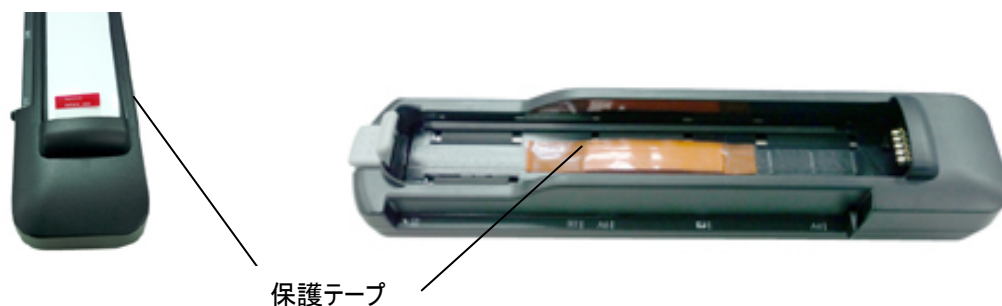
1. ラッチを押し続けます。
2. まずスキャナの左端を持ち上げてから、スキャナの右端をフィーダー ドックから取り外します。



警告:

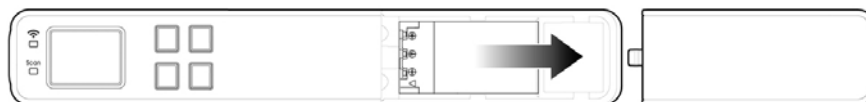
- MiWand 2 Wi-Fi PROのみにフィーダーdockが付属しています!
- コネクターが損傷するおそれがあるため、スキャナをフィーダーから取り外す場合はスキャナを高く持ち上げすぎず、力をかけないようにしてください。

3. 図のように、スキャナとフィーダーdock内部の保護テープを剥がします。z

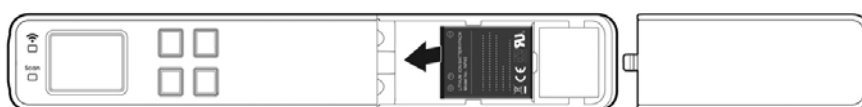


2.3 バッテリーの取り付け

1. スキャナのバッテリーカバーを押して外します。



2. バッテリーケースにバッテリーを入れます。必ず正しい方向に入れてください。バッテリーの銅板が、バッテリーケースの銅板に接触していることを確認してください。注：付属のバッテリーのみを使用してください。



3. バッテリーカバーを挿入します。

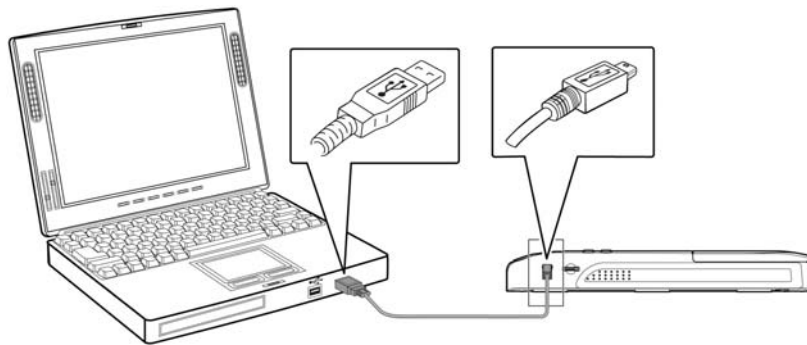


2.4 バッテリーを充電する

- a. USB ケーブルを通じてコンピューターから
- b. USB 電源アダプターを通じてコンセントから。(MiWand 2 Wi-Fi PRO でのみ使用可能です!)

2.4.1 USB ケーブルを使用する場合

1. スキャナーの電源をオフにします。
2. microUSB コネクターの一方をスキャナーの USB ポートに接続します。
3. USB コネクターのもう一方をコンピューターの USB ポートに接続します。

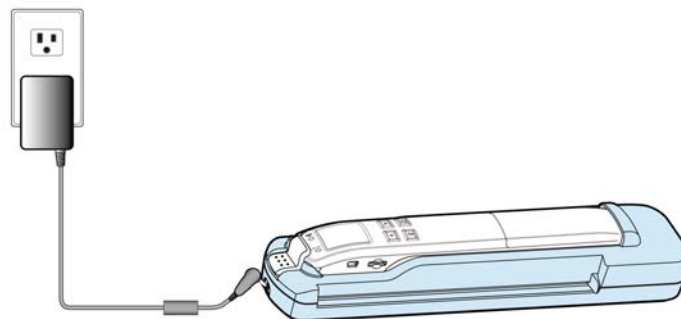


重要:

- バッテリーの充電中はスキャナーに電源を入れないでください。
- 少なくとも 2 時間バッテリーを充電し、緑の LED が消えてから、スキャナーを使用してください。

2.4.2 電源アダプターを使用する場合

1. スキャナの電源を切ります。
2. フィーダードックにスキャナを挿入します。
3. 電源アダプタの小さい端をフィーダードックに、他の端をコンセントに挿入します。

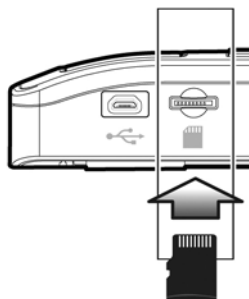


重要:

- バッテリーの充電中はスキャナの電源をオンにしないでください。
- 緑色のLEDが消えるまで2時間以上バッテリーを充電した後に、スキャナを使用してください。

2.5 マイクロSDカードの取り付け

スキャナーの内蔵ディスクの容量は約 128MB で、スキャンしたイメージを保存するのに使用できます。microSD カードをスキャナーの SD スロットに挿入すると、ストレージ容量を拡張することができます。ラッチされるまで、SD カードをゆっくりと差し込みます。



注記:

スキャナはFAT16またはFAT32形式のマイクロSDカードのみを受け入れます。NTFSおよび他のファイル形式はサポートされていません。

3. 操作

3.1 適切および不適切な用紙タイプ

ペン型スキャンに最適

フィーダードックのないペン型スキャナとして使用されるスキャナは、最大8.5" x 14" (216 mm x 356 mm) サイズの写真や文書で最高のスキャン結果が得られるように設計されています。

フィーダードックに最適

フィーダードックで使用するスキャナは、次のタイプの用紙で最高のスキャン結果が得られるように設計されています。


- 写真と文書(3"x5", 4"x6", 5"x7", 8.5"x14") (76 x 127mm, 102 x 152 mm, 127 x 177 mm, 216 x 356 mm)
- 名刺[標準の3.5"x 2" (88 x 50 mm)以上]


フィーダードックに不適切

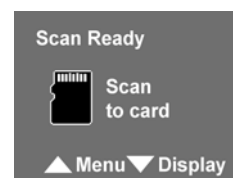
フィーダードックで次のような用紙をスキャンしないでください。フィーダードックが誤動作したり、文書挿入口で紙詰まりを起こすことがあります。

- 1.0mm以上の厚みのある用紙
- 短辺の長さが50mm未満の用紙
- 黒または暗い色が多い用紙
- 周囲が暗い色で囲まれている用紙
- 印刷媒体(新聞紙、雑誌など)
- 柔らかくて薄い用紙(薄紙や布など)
- 丸まったりしわが寄った用紙
- ホチキスの針やペーパークリップの付いた用紙。
- 受け入れ可能なサイズを超える用紙 – 8.5"(216mm, 幅) x 14"(356mm, 長さ)

3.2 スキャナの電源をオンにする

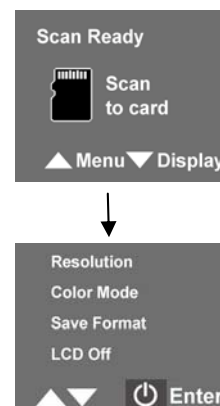
を押してスキャナの電源をオンにします。図のように、[Scan Ready(スキャナ準備完了)] 画面が表示されます。

再度を約3秒間押し続けると、スキャナの電源がオフになります。



3.3 希望するスキャン設定を選択します

1. [Scanner Ready(スキャナ準備完了)] 画面で、**▲**を押して**Menu(メニュー)**モードに入ります。
2. メニュー オプションのリストが表示されます。オプションには、解像度、カラーモード、保存形式、LCDオフなどがあります。
3. **▼**を押して、保存形式など希望のオプションに焦点を合わせ、**⏻**を押して選択します。
4. **▼**を押して、PDFなど希望の項目に焦点を合わせ、**⏻**を押して選択します。
5. **⏻**を押して終了します。



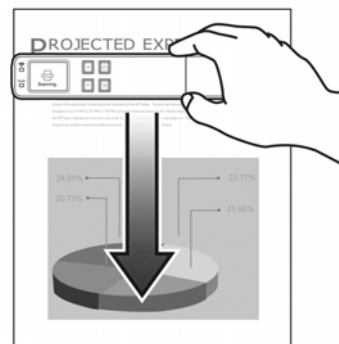
* 使いやすさの向上を図るため、まず「メニュー」をポイントしてから「言語」を選択し、画面で希望する言語を選択します。

* デフォルト設定: 解像度: 300 dpi、カラーモード: カラー、ファイル形式: JPEG、LCDオフ: 45秒

3.4 ペン型スキャナの開始(ハンドヘルド)

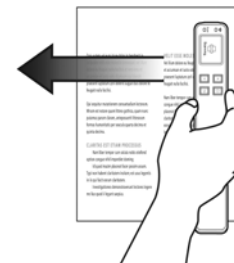
1. 文書を平面に置いてください。
2. **⏻**を押すとスキャンが開始されます。
3. 図のように、スキャナを持ちページ表面上で静かに滑らせます。
4. **⏻**を押すとスキャンが停止します。

* デフォルトでは、プレビューモードがオンになっていて、スキャン後直ちに2秒間スキャン画像を表示することができます(JPEGファイル形式でのみ使用可能)。



注記:

1. 正しいスキャン速度 (A4サイズ用紙) については次のリストをご参照ください: 0.6秒 (白黒、300 dpi) / 1.6秒 (カラー、300 dpi)、2.4秒 (白黒、600 dpi) / 6.5秒 (カラー、600 dpi) / 9.8秒 (カラー、1200 dpi) * 1200 dpi: MiWand 2 Wi-Fiでのみ使用可能です!
2. スキャナを垂直に立てたまま用紙を右から左に、または左から右にスキャンすると、画像は90°回転します。付属のソフトウェアアプリケーション、またはその他の画像編集ソフトウェアアプリケーションを使用してスキャンした顔図を正しく回転してください。

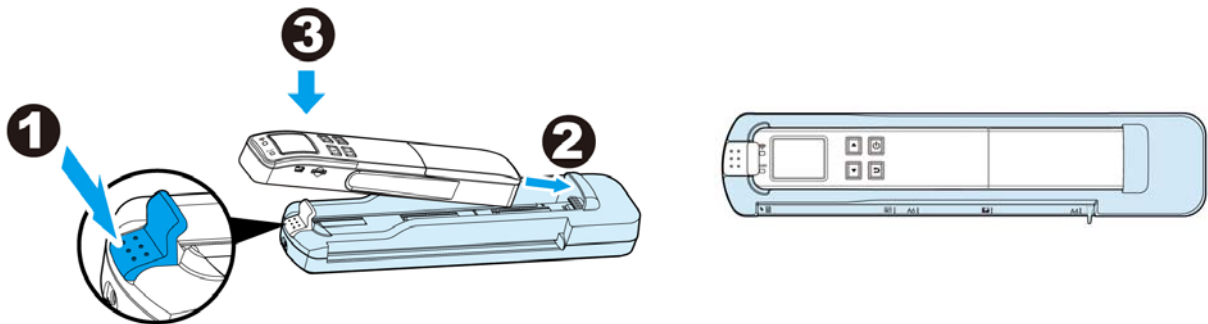


3.5 フィーダーdockで自動給紙スキャンを開始

フィーダーdockをスキャナに取り付けることで、文書を文書挿入口に挿入すると直ちに自動スキャンが開始されます。スキャンが終了すると、画像がメモリカードに保存されます。さらに、本体と電源を付属の電源アダプタで接続できるようになります。

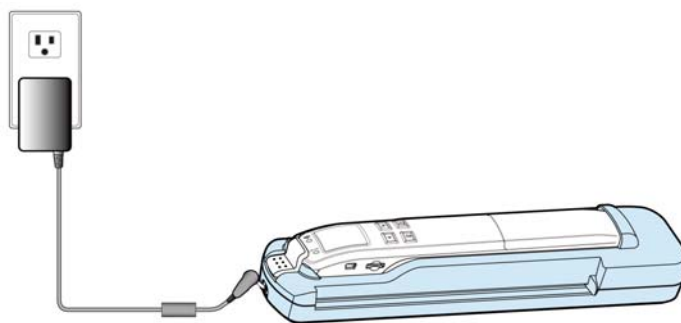
取り付け

1. 左端のラッチを押し続けます。
2. 銅ストリップを穴に挿入することで、スキャナの右端をフィーダーdockの右端に差し込みます。
3. スキャナの左側をスロットに置きます。
4. ラッチを放します。



5. 電源の接続:



電源アダプタの小さい端をドッキング装置の電源ジャックに、もう一方の端をコンセントに差し込みます。

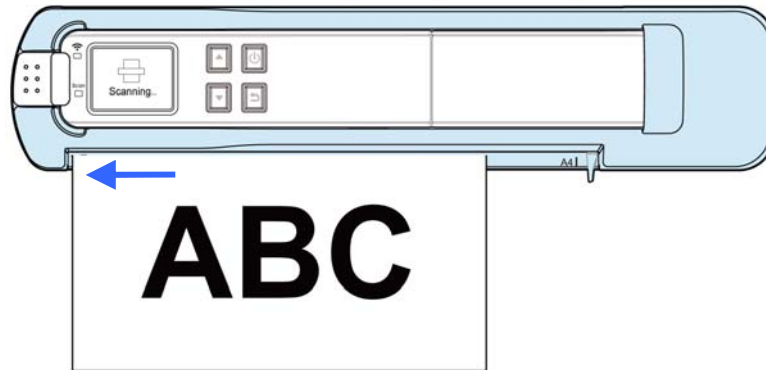


注記:

フィーダーdockでスキャンするには、スキャナを付属の電源アダプタで接続する必要があります。バッテリーは不要です。

操作:

1. 必ず、Wi-Fi スイッチがオフにしてから、 を押して、スキャナーの電源を入れてください。
2.  を押してスキャナの電源をオンにします。
3. 望みのスキャン設定を選択するには、[スキャン設定のカスタマイズ]を参照してください。
4. ページの表を上にして挿入し、挿入スロットの左端に合わせます。



* デフォルトでは、プレビューモードがオンになっていて、スキャン後直ちに2秒間スキャン画像を表示することができます(JPEGファイル形式でのみ使用可能)。

3.6 LCD画面のスキャン画像のプレビュー

スキャン後直ちに、または他の任意のときに、LCD画面でJPEG画像を素早く容易にプレビューできます。スライドショーとして、すべての画像を個別に表示することもできます。


3.6.1 プレビューモードの設定

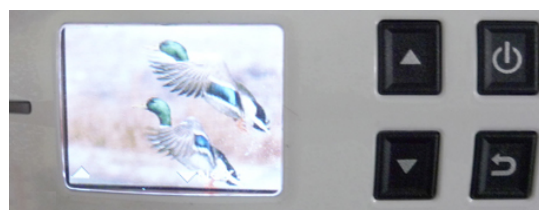
デフォルトで、プレビューモードはオンになっていて、スキャン後直ちに2秒間スキャン画像を表示することができます(JPEGファイル形式でのみ使用可能)。画面には画像と共に2つのオプションが表示されます。▲を押すと保存(デフォルト)され、▼を押すと直ちに画像が削除されます。

プレビューモードがオフになっているとき、スキャンされたJPG画像はプレビューの表示なしに直ちに保存されます。

** プレビューモードをオフにしてスキャンを実行するとバッテリーの消費電力が少なくて済むため、より多くのスキャンを行えます。*


以下のステップに従って、プレビューモードを無効にしてください。

1.  画面が表示されている状態で、▲を押してメニューモードに入ります。
2. ▼を押してプレビューに焦点を合わせ、⏻を押して選択します。
3. ▼を押してオフに焦点を合わせ、⏻を押して選択します。
4. ⏪を押して終了します。




プレビュー画面

スライドショーとしてスキャンしたJPEG画像を表示する

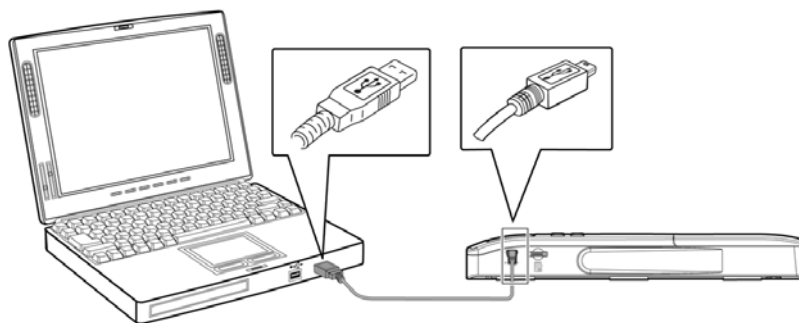
1.  画面が表示されている状態で、▼を押して表示モードに入ります。
2. スライドショーが自動的に開始され、SDカードに保存された画像が英数字順で表示されます。
3. スライドショーを一時停止するには、⏻を押し、スライドショーを再起動し⏻をもう一度押します。
4. 任意のときに ⏪を押してスライドショーを終了します。

スキャンしたJPEG画像を個別に表示する

1.  画面が表示されている状態で、**▼**を押して表示モードに入ります。
2. スライドショーが自動的に開始され、SDカードに保存された画像が英数字順で表示されます。
3. **▲/▼**を押して前のまたは次の画像を表示します。
4. **⏪**を押して表示モードを終了し、スキャン準備完了画面に戻ります。

3.7 スキャンした画像を表示またはダウンロードする (Windows)

1. スキャンした画像を表示またはダウンロードするには、マイクロSDカードを取り外してカードリーダーに接続するか、スキャナを付属のUSBケーブルを通してコンピュータに接続します(スキャナの電源がオンになっていることを確認してください)。



* スキャナとコンピュータが正常に接続されると、すべてのタスクは

中断しUSB接続画面  が表示されます。

警告:

スキャンした画像をダウンロードする場合、メモリカードをスキャナから取り外してコンピュータに接続する方法をお奨めします。USBケーブルでスキャナをコンピュータに直接接続する方法では、電力の消費が大きいからです。

2. コンピュータは、カードまたはスキャナをリムーバブルディスクとして認識します。
3. リムーバブルディスクをクリックすると、「DCIM」のフォルダが作成され、すべてのPDFファイルは「200DOC」のサブフォルダに、JPEGファイルは「100PHOTO」のサブフォルダに保存されます。ファイル名はIMG_0001.pdf または IMG_0001.jpg から始まります。

スキャンされた画像には、**IMG_**で始まり、画像の保存順を示す4桁の番号が付いた名称が与えられます。例えば、**IMG_0001.jpg**、**IMG_0002.jpg**、**IMG_0001.pdf**、**IMG_0002.pdf**などです。

JPG ファイルは、**DCIM\100PHOTO**とタイトルの付いたサブフォルダに保存されます。フォルダに9999の写真ファイルが保存されると、**101PHOTO**とタイトルの付いた別のサブフォルダが順に、**199PHOTO**まで自動的に作成されまで作成されます。

PDF ファイルは、**DCIM\200DOC**とタイトルの付いたサブフォルダに保存されます。フォルダに9999の文書ファイルが保存されると、**201DOC**とタイトルの付いた別のサブフォルダが順に、**299DOC**まで自動的に作成されまで作成されます。

3.7.1 USBを接続するためのコンピュータシステム要件

オペレーティングシステム: Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows 8
Mac 10.5 以上 (*Mac はデータ転送でのみ使用されます*)

USB ポート: USB 2.0 /USB 1.1

3.7.2 製造に接続した後

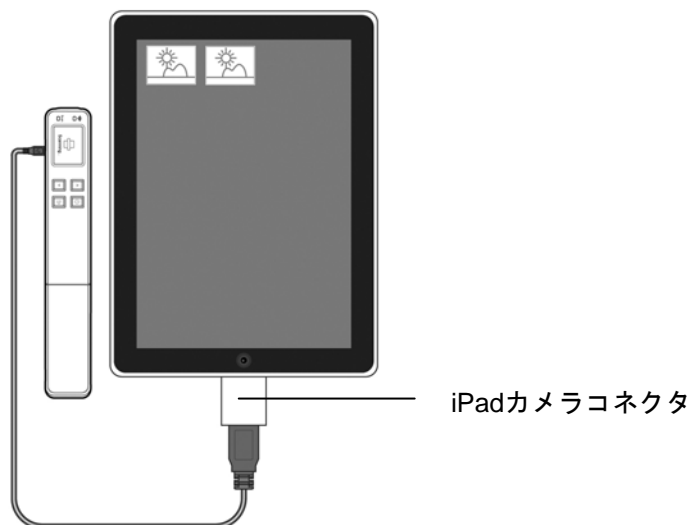
スキャナがPCに接続されると、追加ドライブが**リムーバブルディスク【ドライブ文字】**とタイトルの付いたExplorerウィンドウ、または前にマイクロSDカードに割り当てたカスタマイズ済みタイトルにリストアップされます。

3.7.2.1 PCからスキャナ/マイクロSDカードを安全に取り外す

1. Windows のシステムトレイで、ハードウェア取り外しアイコンをクリックします。
2. 対応するドライブで「USB 大容量ストレージデバイスを安全に取り外す」というメッセージをクリックします。
3. 「ハードウェアを安全に取り外せます」メッセージが表示されると、スキャナの USB ケーブルを安全に取り外すことができます。

3.8 iPadに画像を表示またはダウンロードする

1. iPadカメラ コネクタ (別売) をiPadのドック コネクタに差し込みます。USBコネクタをiPadのカメラ コネクタに差し込みます。
2. お使いのスキヤナのマイクロSDカードにあるスキャン済み画像が、3秒でiPadに表示されます。[**Import All(すべてをインポート)**] を選択すると、スキャンされた画像がiPadのアルバムにロードされます。



3.9 OCRソフトウェアアプリケーションを使用する

バンドルソフトウェアアプリケーションにより、OCR(Optical Character Recognition、光学式文字認識)処理を通じて画像テキストを編集可能な、または検索可能なテキストに変換することができます。機能の仕様に関する詳細は、CD内のソフトウェアアプリケーションのオンラインヘルプあるいはユーザーマニュアルを参照してください。

3.10 スキャン設定をカスタマイズする







メニュー画面を通して、さまざまな文書タイプに適合するようにスキャナ設定をカスタマイズすることができます。

3.10.1 解像度

スキャン解像度はdpi(ドット/インチ)で測定されます。解像度が高くなると、細部まで明瞭な画像がスキャンされ、表示されます。ただし、解像度を高くするとSDカードのディスク容量を大きくする必要があります。

スキャナには、300(デフォルト、通常)または600 dpi /1200 dpi(高画質)の3つの解像度モードがあります。
(1200 dpi: MiWand 2 Wi-Fiでのみ使用可能です!)

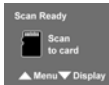






以下のステップに従って希望の解像度を選択します。

-  画面が表示されている状態で、 を押してメニューモードに入ります。
-  を押して解像度を選択します。
-  を押して希望の解像度に焦点を合わせ、 を押して選択します。
-  を押して終了します。

3.10.2 カラーモード

スキャナには、スキャンした画像向けに次の2つのカラーモードがあります。**カラー**(デフォルト、写真向け)および**白黒**(テキスト文書向け)。

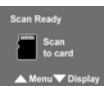






以下のステップに従って希望のカラーモードを選択します。

1.  画面が表示されている状態で、 を押してメニューモードに入ります。
2.  を押して**カラーモード**にスクロールし、 を押して選択します。
3.  を押して希望のモードに焦点を合わせ、 を押して選択します。
4.  を押して終了します。

3.10.3 保存形式

スキャナには、スキャンした画像向けに次の2種類のファイル形式があります。**JPEG**(デフォルト、写真向け)および**PDF**(テキスト文書向け)。

以下のステップに従って希望のファイル形式を選択します。

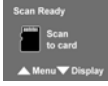






1.  画面が表示されている状態で、 を押してメニューモードに入ります。
2.  を押して**保存形式**にスクロールし、 を押して選択します。
3.  を押して希望の形式に焦点を合わせ、 を押して選択します。
4.  を押して終了します。

3.10.4 LCDオフ

スキャナが省電力モードに入っていると、スキャナは指定した時間アイドルになった後、電源をオフにせずにLCD画面をオフにします。45秒(デフォルト)、90秒、3分から選択できます。

LCD画面をオンに戻すには、どれかのボタンを押します。








設定を変更するには以下のステップに従います。

1.  画面が表示されている状態で、 を押してメニューモードに入ります。
2.  を押してLCDオフにスクロールし、 を押して選択します。
3.  を押して希望の設定に焦点を合わせ、 を押して選択します。
4.  を押して終了します。

3.10.5 省電力

電力を節約するために、指定した時間(90秒、3分、または5分)アイドル状態が続いた後、スキャナは自動的に停止します。

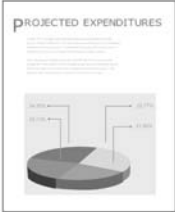

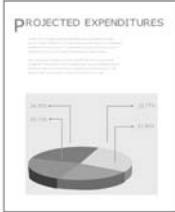
時間設定を変更するには以下のステップに従います。

1.  画面が表示されている状態で、 を押してメニューモードに入ります。
2.  を押して省電力にスクロールし、 を押して選択します。
3.  を押して希望の設定に焦点を合わせ、 を押して選択します。
4.  を押して終了します。








3.10.6 アンチミラー(ペン型スキャンのみ)

[アンチミラー]機能がオンになっているとき(デフォルト)、スキャナで上から下または下から上に用紙をスキャンできます。いずれの場合でも、正しい画像をスキャンされます。(スキャナはスキャン方向を自動的に検出し、用紙を下から上へスキャンすると、スキャンされた画像は自動的に反転され上下逆さまに回転されます)。[アンチミラー]がオフになっているとき、用紙を下から上へスキャンすると、スキャンされた画像は逆さまになり胸像になります(画像の右側と左側が逆転)。

*この機能は、スキャナをハンドヘルドペン型スキャナとして使用しているときのみ使用できます。

| 用紙 | スキャン方向(アンチミラー: オン) | スキャンされた画像 |
|---|---|---|
|  |  上から下 下から上 |  |








アンチミラーがオフになっているとき、以下のステップに従ってください。

-  画面が表示されている状態で、 を押してメニューモードに入ります。
-  を押してアンチミラーにスクロールし、 を押して選択します。
-  を押して希望の設定に焦点を合わせ、 を押して選択します。
-  を押して終了します。

3.10.7 カードフォーマット

警告!: メモリカードを再フォーマットすると、カードの既存のファイルはすべて削除されます。

SDカードをフォーマットするには:

-  1.  を押してメニューモードに入ります。
-  を押して**カード形式**にスクロールし、 を押して選択します。
-  を押して**はい**を選択します。
- 確認するには、 を押します。
- フォーマットが正常に行われると、メニュー画面が表示されます。
-  を押して終了します。

3.10.8 自動クロップ(自動給紙のみ)

フィーダードックを使用しているとき、装置に組み込まれたクロップ機能により、以下に示すように用紙の実際のサイズに従って画像が取り込まれます。

**この機能は、フィーダードックで自動給紙スキャンを使用しているときに利用できます。*










用紙/自動クロップオン(デフォルト)



自動クロップオフ

用紙の形状とサイズによっては、スキャンされた画像に追加の手動クロップを実施して希望の最終画像を得ることができます。

自動クロップ機能を無効にするには、以下のステップに従います。

1.  画面が表示されている状態で、 を押してメニューモードに入ります。
2.  を押して**自動クロップ**にスクロールし、 を押して選択します。
3.  を押して希望のモードに焦点を合わせ、 を押して選択します。
4.  を押して終了します。

3.10.9 較正(必要な場合のみ)

スキャンされた画像に縦の線または編集が出る場合、CIS(密着型センサー)でその色と形状の正確さを回復するためにスキヤナを較正する必要があります。








較正の指示については、「スキヤナの較正」セクションを参照してください。

**スキャンした画像の色が正常でない場合のみスキヤナのキャリブレーションを行なってください。*

3.10.10 言語

スキャナの LCD 画面は、多言語文字に対応しています。オプションには、英語、ドイツ語、フランス語、オランダ語、イタリア語、スペイン語、繁体字中国語、簡体字中国語、日本語、韓国語などがあります。ただし、言語の可用性はご利用の地域によって異なります。









以下のステップに従って希望の言語を選択します。

-  画面が表示されている状態で、 を押して**Menu(メニュー)**モードに入ります。
-  を押して**Language(言語)**にスクロールし、 を押して選択します。
-  を押して希望の言語に焦点を合わせ、 を押して選択します。
-  を押して終了します。

3.10.11 工場出荷時の設定

すべてのメニュー設定は、いつでも工場出荷時の設定にリセットすることができます。

デフォルトにリセットする:








-  画面が表示されている状態で、 を押して**メニュー**モードに入ります。
-  を押して**工場出荷時の設定**にスクロールし、 を押して選択します。
-  を押して**はい**を選択します。
- 確認するには、 を押します。
- 正常にリセットされると、スキャナは自動的に停止します。 を押してスキャナの電源を再びオンにします。
-  を押して終了します。

3.10.12 バージョン情報

バージョン情報オプションには、現在のファームウェアと較正バージョンがリストアップされています。

当社の顧客サポートに連絡する場合、この情報が必要です。

バージョン情報を表示するには、以下のステップに従ってください。

-  画面が表示されている状態で、 を押してメニューモードに入ります。
-  を押してバージョン情報にスクロールし、 を押して選択します。
-  を押して希望のモードに焦点を合わせ、 を押して選択します。
-  を押して終了します。

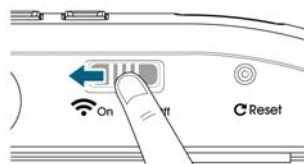
4. Wi-Fi を通じてスキャンしたイメージにアクセスする

スキャナーの Wi-Fi 接続を使用すると、個人的なクラウド環境へとワイヤレスに接続し、コンピューターや Android または iOS デバイスからスキャナーでスキャンしたイメージを参照したり、ダウンロードしたりできます。

注: スキャナーの Wi-Fi アクセスポイントは、スキャンしたファイルの閲覧、ダウンロード、または削除のみに使用できます。インターネットのブラウズには使用できません。

4.1 Wi-Fi を通じてスキャンしたイメージにアクセスする

1. スイッチを **On (オン)** にスライドし、Wi-Fi モードをオンにします。



2. データにインデックスが付けられる間 40 秒ほど待つと、Wi-Fi の青い LED が点滅し、Wi-Fi が準備できたことを知らせる画面が表示されます。



3. コンピューター、iPhone、iPad、または Android デバイスをスキャナーに接続するには、デバイスの Wi-Fi 設定を使用し、スキャナーのネットワーク ID "Avision-XXXX" (アクセスポイントの MAC アドレスの下 4 桁) を選択します。



- **PC ユーザー:** Wi-Fi network (Wi-Fi ネットワーク) のアイコンに移動し、ネットワーク ID (Avision-XXXX) を選択します。パスワードは必要ありません。接続ステータスの確認を待ちます。
- **Mac ユーザー:** メニューバーの **Wi-Fi network (Wi-Fi ネットワーク)** のアイコンをクリックし、ネットワーク ID (Avision-XXXX) を選択します。パスワードは必要ありません。接続ステータスの確認を待ちます。接続している IP インターフェース (Wi-Fi または Ethernet ポート) がひとつだけであることを確認してください。クライアント IP は 10.10.100.x の範囲になります。

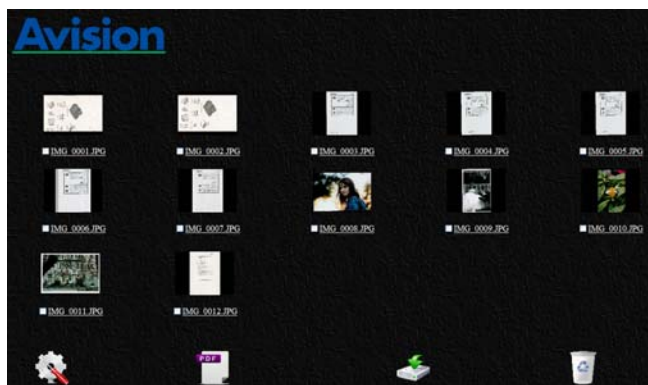
- **iPhone & iPad ユーザー:** **Settings (設定)**→**Wi-Fi**→ ネットワーク ID (Avision-XXXX) を選択します。パスワードは必要ありません。接続ステータスを確認するチェックマークが表示されるのを待ちます。
- **Android ユーザー:** **Settings (設定)**→**Wi-Fi Settings (Wi-Fi 設定)**へ移動し、ネットワーク ID (Avision-XXXX) を選択して、**Connect (接続)** をタップします。パスワードは必要ありません。接続ステータスの確認を待ちます。

4. Internet Explorer のウィンドウを開きます。

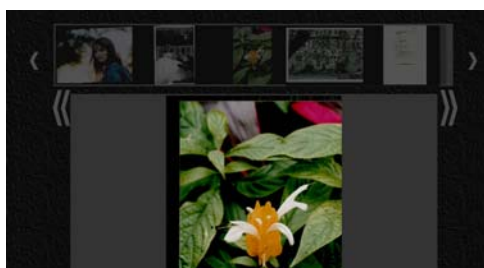
- **PC ユーザー:** **Start (スタート)**→**Program Files (プログラムファイル)**→**Internet Explorer** をクリックし、インターネット ブラウザーを開きます。
- **Mac, iPhone & iPad ユーザー:** **Safari** のアイコンをクリックまたはタップし、ブラウザーセッションを起動します。
- **Android ユーザー:** デバイスの設定のし方はさまざまですが、通常はホーム画面にあるインターネット ブラウザーのアイコンをタップ、または「ログインが必要です」といったメッセージをタップすることで設定できます。

自動的に Avision PhotoView に移動しない場合は、デフォルトのホームページ URLに、たとえば「<http://www.google.com> または <http://10.10.100.1>」などのように入力する必要があります。この手順によって、Avision PhotoView のページへ移動できます。

5. ログイン画面がしばしば表示され、内蔵のストレージまたはmicroSD カード (非付属品) 上のイメージ ファイルが自動的に表示されます。



6. イメージをクリックまたはタップすると、フル画面で表示されます。



4.2 イメージ サムネイルのオプションを使用する



Setup (設定) ボタンをクリックして、設定ページを開きます。設定ページでは、スキャナーのネットワーク ID を変更したり、ユーザー名やデータを保護するパスワードを作成したりができます。



- デフォルトの表示モードは JPG で、すべての JPG ファイルを表示します。JPG イメージをフル画面で表示するには、いずれかのイメージをクリックまたはタップします。すべてのイメージを表示するスライドショーが自動的に始まります。
- PDF ファイルにアクセスするには、**PDF Mode (PDF モード)** ボタンをクリックまたはタップします。すべての PDF ファイルが表示されますが、それらを開くにはまずダウンロードをする必要があります。
- 再び JPG モードに切り替えるには、**JPG Mode (JPG モード)** ボタンをクリックまたはタップします。



スキャナーからコンピューターやデバイスにイメージを簡単にダウンロードできます。

1. ダウンロードするファイル名の隣にあるチェックボックスをクリックまたはタップしてオンにします。
2. **Download (ダウンロード)** をクリックまたはタップします。

コンピューター: ファイルを開くか、保存するか、プロンプトされます。保存する場合は、コンピューターのどこにファイルを保存するかについてもプロンプトされます。

タブレット & 携帯: ファイルは Photo Gallery の **Download (ダウンロード)** と名付けられたフォルダーに自動的にダウンロードされます。

iPhone/iPad デバイス:

1. Avison PhotoView スクリーンでブラウザーの Safari を開きます。
2. 開くイメージを選択します。
3. 選択された写真とともに、新しいブラウザーが表示されます。
4. スライドショーのイメージを 1~2 秒押しして、“Save Image (イメージを保存)” を選択します。
5. これでイメージまたは文書がギャラリーに表示されます。

イメージは複数選択しても 1 度につき 1 つしかダウンロードできません。
PDF ファイルを iOS システムにダウンロードして表示するには、追加の PDF ビューワー アプリケーションが必要です。


Android デバイス:

1. Avison PhotoView スクリーンでブラウザを開きます。
2. イメージまたは文書を選択します。
3. ダウンロード アイコン () を選択します。
4. 選択したイメージまたは文書のダウンロードが始まります。
5. イメージまたは文書がギャラリーに表示されます。

1 度で複数のイメージまたは文書がダウンロードできます。

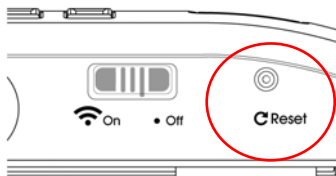
注: ダウンロードしたイメージまたは文書のパスは、タブレットまたは携帯の製造者によって異なります。たとえば、「microSD Card/download」の場合も、内部メモリーの「User/download」の場合もあります。



- スキャナーのイメージファイルは簡単に削除できます。
 - a. 削除するファイル名の隣にあるチェックボックスをクリックまたはタップしてオンにします。
 - b. **Delete (削除)** () をクリックまたはタップします。
 - c. ファイルが自動的に削除されます (削除を確認するプロンプトは表示されません)。

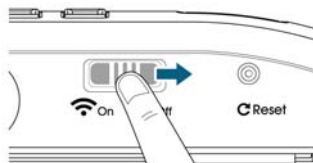
4.3 ログイン設定をリセットする

ログイン ユーザー名やパスワードを忘れた場合は、Reset (リセット) を押すことで、工場出荷時の設定に戻せます。Reset (リセット) ボタンは、スキャナー背面の Wi-Fi スイッチの隣にあります。ピン、クリップ、または細いワイヤーのようなもので、Reset (リセット) ボタンを押します。リセットボタンが引っ込んでいる場合は、ワイヤーのようなもので穴の奥のボタンを押す必要があります。



4.4 Wi-Fi モードを終了する

Wi-Fi モードを終了するには、Wi-Fi ボタンを **Off (オフ)** の位置へとスライド、またはスキャナーの電源を落とします。



Wi-Fi モードがオンの間は、スキャナーはタイムアウトにならず、通常のように自動的に電源を落としません。したがって、Wi-Fi モードがオンのときは、microUSB ケーブル経由でコンピューターまたは電源アダプターにスキャナーを接続することをお勧めします。

重要: スキャナーとの接続を切断したら、コンピューター、タブレット、携帯が、インターネットや E メール、その他のウェブ上のサイトやプログラムにまたアクセスできるように、必ず通常の Wi-Fi ネットワークへ再接続してください。

5. メンテナンス

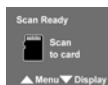
5.1 スキャナの校正





校正は、スキャンされた画像がぼんやり見える場合、色が異常に見える場合(例えば、通常より暗い)、8000以上スキャンした後、またはスキャナを長期間使用せずに保管していた場合のみ行ってください。校正プロセスは、色と鮮明さの精度を回復するために密着型センサーをリセットします。

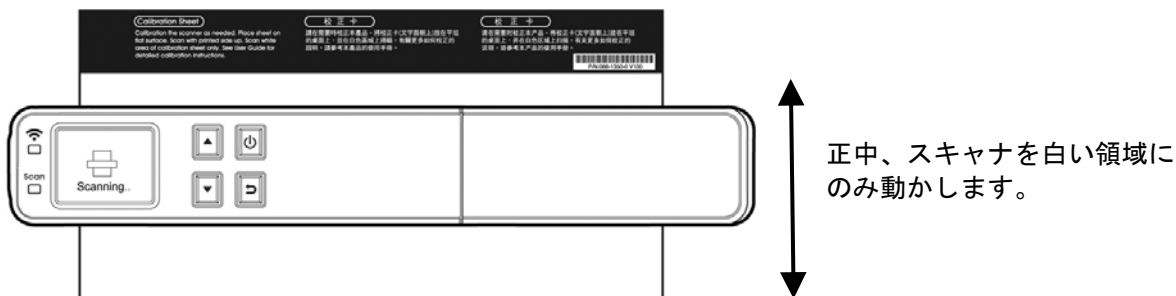
校正は、フィーダードックからペン型スキャナでのみ実行できます。スキャナをフィーダードックに取り付けると、校正機能は無効にされます。

スキャナを校正するには、次のステップを完了します。

1. バッテリーが完全に充電されており、メモ리카ードが挿入されていることを確認します。
2. プラスチックカバーから校正シートを取り外し、印刷面を上にして平らな面に置きます。
3. フィーダードックからスキャナを取り外します。
4. 白い領域の上部に、校正シートの白い領域にスキャナを設置します。
* シートがきれいであるのを確認します(つまり、ごみや色の付いたオブジェクトがない)。



5. 画面が表示されている状態で、 を押してメニューモードに入ります。
6.  を押して校正にスクロールし、 を押して選択します。
7.  を押してはいを選択します。
8. スキャナは校正モードに入ります。スキャナを校正シートの白い領域でのみゆっくりスライドします。
9. スキャナは校正シーケンスを完了し、自動的に電源をオフにします。
10. 校正シートをプラスチックカバーに慎重に戻し、後で使用するために安全な場所に保管してください。



警告:

- スキャンした画像の色が正常でない場合のみスキャナのキャリブレーションを行なってください。
- 校正中、校正シーケンスを中断したりデバイスをオフにしたりしないでください。完了スル前に校正を停止すると、校正エラーが発生スル可能性があります。その結果、次に装置の電源をオンにすると、エラーメッセージが表示され、装置の電源をオフにし、本セクションの指示を繰り返さなければなりません。
- 校正シートに埃やごみが付かないようにしてください。汚れると、校正チャートが無効になったり、校正結果に悪影響が出ます。
- スキャナを校正するには、付属の校正シートのみを使用してください。

5.2 スキャナとフィーダードックの洗浄

スキャナとフィーダードックは約200回スキャンするごとに洗浄するか、垂直の線や縞がスキャンした画像に表示されたら洗浄するようにお勧めします。

スキャナとフィーダードックを洗浄するには、推奨されたまたは付属のツールのみを使用してください。

洗浄ステップ:

ペン型スキャナの洗浄:

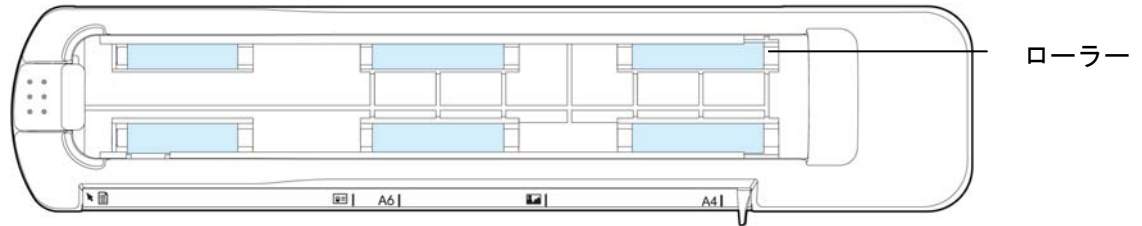
1. フィーダードックからスキャナを取り外します。
2. スキャナをひっくり返して、ローラーとガラスが見えるようにします。
3. 付属のクリーニングクロスでローラーとガラスを拭きます。
4. 乾いたきれいな布でスキャナを拭きます。



ペン型スキャナ

フィーダードックの洗浄:

1. フィーダードックからスキャナを取り外します。
2. 付属のクリーニングクロスでローラーを拭きます。
3. 乾いたきれいな布でフィーダードックを拭きます。


**注記:**

- ローラーを洗浄しているとき、クリーニングクロスにイソプロピルアルコール(95%)を追加すると、より効果的です。
- スキャナのどの部分でも、溶剤や腐食性液体 (つまり、アルコール、ケロシンなど) を使用して洗浄しないでください。プラスチック素材が回復不能な損傷を受けることになります。
- 文書や写真の表面にペーパークリップなどが付いていないことを確認してください。ペーパークリップはスキャナのガラスレンズを損傷する原因となります。

6. トラブルシューティング

6.1 エラーメッセージ

スキャン中にエラーが発生すると、LEDライトが赤い色で点滅してエラーメッセージが表示されます。エラー状態をクリアするには、次の表を参照してください。

| エラーメッセージ | 根本的原因/コード目的 | 復元法 |
|-----------------|---|---|
| メモ리카ードを挿入してください | 1. メモ리카ードを挿入してください。 2. カードが識別できません。 | 1. メモ리카ードを挿入します。 2. 別のカードで試みてください。 |
| カードが一杯です | カードが一杯です。スキャンされた画像を挿入したメモ리카ードに保存できません。 | スペースを空けるか、新しいマイクロSD™ カードを挿入してください。 |
| *バッテリー残量がありません | バッテリー残量が少なくなっています。 | バッテリーを交換してください(または、充電式バッテリーを使用している場合、充電します)。 |
| 画像をスキャンできません | 1. スキャンデータが検出されません。 2. スキャナがタイムアウトしています。 | メッセージが消えるまでお待ちください。 |
| フォーマット失敗 | 1. メモ리카ードが識別できません。 2. ファイルシステムがFAT16/FAT32ではありません。 | 別のカードを使用してください。 |
| 校正失敗 | 内部チェックに失敗し、校正データエラーが見つかりました。 | スキャナを再校正してください(「スキャナの校正」セクションを参照してください)。 |
| スキャン速度が速すぎます | 画像が歪んでいるように見えます。ペン型スキャナフを用紙の上で速く動かし過ぎました。 | スキャナを用紙の上でゆっくり動かし、必要に応じて、用紙を再スキャンしてください。 |
| 用紙詰まり | 1. 用紙がフィーダードックで詰まっています。 2. 用紙が最大長(14", 356 mm)を超えています。 | フィーダードックからスキャナを取り外し、それから用紙をフィーダードックからゆっくり引っ張り出してください。または、  を押して用紙を取り出すことができます。 |

警告:

LCDディスプレイに「電池残量が少なくなっています」が表示された場合、画像のスキャンが不完全になることや操作上の他の問題を回避するために、電池を交換することをお奨めします。

6.2 よくある質問と回答

| | |
|-----------|---|
| Q: | スキャナーがスキャンしません。 |
| A: | スキャナーが Wi-Fi モードの可能性がありますが、スキャンの前にオフにする必要があります。 |

| | |
|-----------|--|
| Q: | スキャナの電源がオンにならないのはどうしてですか？ |
| A: | 1. スキャナがフィーダードックに正しくはめ込まれていません。 2. バッテリーに十分な残量がないか、正しく挿入されていない可能性があります。 |

| | |
|-----------|--|
| Q: | スキャン中に画像をメモ리카ードに保存できませんが？ |
| A: | マイクロSD™カードが正しく挿入され、適切な空き容量があることを確認してください |

| | |
|-----------|---|
| Q: | USBケーブルを通して接続されているとき、コンピュータでスキャナを識別できないのはどうしてですか？ |
| A: | ケーブル接続が正しく、しっかり固定されていることを確認してください。必要に応じて、コンピュータを再起動します。 |

| | |
|-----------|---|
| Q: | メモ리카ードに保存したとき、スキャンしたすべての画像が同じ日付になるのはどうしてですか？ |
| A: | デバイスに実際の時間を合わせる内部「クロック」がありません。そのため、日付と時間属性は正しい日付と時間でなく、常に生成中に割り当てられた固定日付と時間になります。 |

| | |
|-----------|-----------------------------------|
| Q: | スキャンした画像が歪むのはどうしてですか？ |
| A: | スキャン速度が速すぎます。もっとゆっくりスキャンし直してください。 |

| | |
|-----------|---|
| Q: | スキャナが 300 dpi と 600/1200 dpi のどちらでスキャンしているか、どうすれば分かりますか？ |
| A: | スキャンインジケータのランプが選択した解像度を示します： 緑、常時オン=300 dpi、オレンジ、常時オン=600 dpi、オレンジで点滅=1200 dpi (1200 dpi: MiWand 2 Wi-Fiでのみ使用可能です!) |

| | |
|-----------|---|
| Q: | スキャンした文書に奇妙な線が出るのはどうしてですか？ |
| A: | <p>以下を確認してください：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 元の用紙に筋や汚れが付いていますか？ 2. スキャンの前に元の用紙の汚れや埃を取り除いてください。 3. 付属のクリーニングクロスでローラーとガラスを洗浄します。(セクション「ローラーとガラスを洗浄する」を参照してください) |

| | |
|-----------|--|
| Q: | スキャンした画像の背景に赤あるいはグレーのラインが入るのはなぜですか？ |
| A: | スキャンの実行に対して充電が不足しています。バッテリーを充電して再スキャンしてください。 |

| | |
|-----------|---|
| Q: | スキャナに触ると温かく感じますが？ |
| A: | スキャナを長時間使用していると多少の熱を発生することがありますが、それは正常です。ただし、スキャナから異臭がしたり、スキャナに触ると少し熱く感じる場合、直ちにスキャナの電源をオフにしてください。 |

Wi-Fi モード:

| | |
|-----------|---|
| Q: | Wi-Fi ネットワーク ID (SSID) が見つからない場合は？ |
| A: | Wi-Fi モードが On (オン) であることを確認してください。Wi-Fi アクセスポイントがまだカウントダウン モードである場合は、画面でカウントダウンが "00" になり、インジケータに青いランプが点るまで待ちます。 |

| | |
|-----------|--|
| Q: | Wi-Fi モードがオンの場合は、バッテリーの電力を多く消費しますか？ |
| A: | はい。Wi-Fi モードがオンの間は、スキャナーはタイムアウトにならず、通常のように自動的に電源を落としません。ですから、コンピューターにイメージがダウンロードされたら、Wi-Fi モードをオフにすることをお勧めします。 |

| | |
|-----------|--|
| Q: | スキャナーの接続を Wi-Fi ネットワークから断った後に、E メールやウェブ上のサイトやプログラムにアクセスできないのは、なぜですか？ |
| A: | 通常の Wi-Fi 接続を復活させるためには、スキャナー接続が終わった時点で、必ずコンピューター、タブレット、または携帯を通常のローカル Wi-Fi ネットワークに再接続してください。 |

| | |
|-----------|---|
| Q: | ブラウザーが Avision PhotoView ウィンドウや Avision PhotoView スライドショーウィンドウにアクセスできません。 |
| A: | おそらくプロキシ設定が、デバイスのブラウザーで有効になっているか、デフォルト ページの URL アドレスに “https” が含まれているためと思われます。こうした場合は、URL アドレスに http://www.google.com または http://10.10.100.1 と入力します。PhotoView ページが表示されます。 |

| | |
|-----------|---|
| Q: | Wi-Fi 接続を通じてファイルにアクセスできなくなってしまったのは、なぜですか？ |
| A: | microSD カードを使用している場合は、Wi-Fi で接続している最中にカードを取り外さないでください。取り外した場合は、スキャナーを再起動して Wi-Fi に再接続する必要があります。 |

| | |
|-----------|---|
| Q: | 最近スキャンしたイメージが見当たらないのは、なぜですか？ |
| A: | ブラウザーの “Refresh (リフレッシュ)” ボタンをクリック、またはブラウザーセッションのキャッシュをすべて削除してください。 |

| | |
|-----------|---|
| Q: | Wi-Fi 接続を通じてファイルにアクセスできなくなってしまったのは、なぜですか？ |
| A: | microSD カードを使用している場合は、Wi-Fi で接続している最中にカードを取り外さないでください。取り外した場合は、スキャナーを再起動して Wi-Fi に再接続する必要があります。 |

| | |
|-----------|---|
| Q: | Internet Explorer で削除したはずのスキャンしたイメージがまだあるのは、なぜですか？ |
| A: | Internet Explorer 7 または 8 SP2 には選択したファイルの削除に問題があり、SD カードで再現されてしまいます。LCD Preview (LCD のプレビュー) および Delete (削除) を通じて、または PC 接続から Windows Explorer を使用して物理ファイルを削除することができます。 |

| Q: | すべてのブラウザに対応していますか？ | | | | | | | | | | | | |
|-------------------|--|-------|-------|-------------------|---------------|--------|---|--------|------------------|------------|--------------------------------|----------------|----------------------------------|
| A: | <p>ブラウザにはそれぞれ異なる設定があります。以下のブラウザについてはテスト済みです。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ブラウザ名</th> <th>バージョン</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Internet Explorer</td> <td>7.0、8.0 & 9.0</td> </tr> <tr> <td>Chrome</td> <td>19.0 PC および Mac ブラウザの設定によってはスライドショーが使用できない場合もあります。</td> </tr> <tr> <td>Safari</td> <td>6.0 Mac、5.1.7 PC</td> </tr> <tr> <td>iOS Safari</td> <td>iPhone、iPad、または iPod 向け 5.1 以降</td> </tr> <tr> <td>Android WebKit</td> <td>Android タブレット向け 2.3、3.01、またはそれ以降</td> </tr> </tbody> </table> | ブラウザ名 | バージョン | Internet Explorer | 7.0、8.0 & 9.0 | Chrome | 19.0 PC および Mac ブラウザの設定によってはスライドショーが使用できない場合もあります。 | Safari | 6.0 Mac、5.1.7 PC | iOS Safari | iPhone、iPad、または iPod 向け 5.1 以降 | Android WebKit | Android タブレット向け 2.3、3.01、またはそれ以降 |
| ブラウザ名 | バージョン | | | | | | | | | | | | |
| Internet Explorer | 7.0、8.0 & 9.0 | | | | | | | | | | | | |
| Chrome | 19.0 PC および Mac ブラウザの設定によってはスライドショーが使用できない場合もあります。 | | | | | | | | | | | | |
| Safari | 6.0 Mac、5.1.7 PC | | | | | | | | | | | | |
| iOS Safari | iPhone、iPad、または iPod 向け 5.1 以降 | | | | | | | | | | | | |
| Android WebKit | Android タブレット向け 2.3、3.01、またはそれ以降 | | | | | | | | | | | | |

6.3 テクニカルサービス

Avisionにご連絡になる前に、下記のデータをご用意ください。

- スキャナーのシリアル番号(スキャナー下部ないし背面にあります。)
- ハードウェア構成 (例：ホストCPUタイプ、RAMサイズ、ディスク空き容量、ディスプレイカード、インタフェースカードなど)

下記にご連絡ください：

本社

Avision Inc.

No. 20, Creation Road I, Science-Based Industrial Park,
Hsinchu 300, Taiwan, ROC
TEL : +886 (3) 578-2388
Toll Free: 0800-600-785
FAX : +886 (3) 577-7017
E-メール : service@avision.com.tw
ウェブサイト : <http://www.avision.com.tw>

米国およびカナダ地区

Avision Labs, Inc.

6815 Mowry Ave., Newark CA 94560, USA
TEL : +1 (510) 739-2369
Toll Free: 1-888-909-7888
FAX : +1 (510) 739-6060
E-メール : support@avision-labs.com
ウェブサイト : <http://www.avision.com>

ウェブサイト

Avision (Suzhou) Co., Ltd.

No.9, Suhong West Road, Suzhou Industrial Park,
Jiangsu Province, PRC 215021
TEL: +86-512-62565888
Toll Free: +86-400-185-8566
FAX: +86-512-62560115
E-メール: shop@avision.com.cn
ウェブサイト: <http://www.avision.com>

ヨーロッパエリア

Avision Europe GmbH

Bischofstr. 101 D-47809 Krefeld, Germany
TEL : +49-2151-56981-40
FAX : +49-2151-56981-42
E-メール : info@avision-europe.com
ウェブサイト : <http://www.avision.de>

7. 仕様

仕様は予告なく変更されることがあります。

| アイテム | | 説明 |
|--------------------------------|--------|--|
| Regulatory model: | | HF-1303S |
| 画像技術: | | CIS (密着イメージセンサー) |
| スキャナディスプレイ: | | 1.8" TFT LCD |
| メモリ: | | 128MB NAND Flash 内蔵 |
| 最大文書サイズ: | | 8.5" x 14" (216 x 356 mm) |
| 自動電源オフ: | | 3分 |
| 出力ファイル形式: | | JPEG/PDF |
| 解像度: | | 300 dpi /600 dpi/1200 dpi (1200 dpi: MiWand 2 Wi-Fiでのみ使用可能です!) |
| インターフェース | メモリカード | マイクロSDカード |
| | USB | USB 2.0と互換性のあmicro USB ポート |
| 電源: ペン型スキャナ フィーダードック | | NP45 (3.7V, 700mAh)/CA NP45 (3.7V, 700mAh)対応 の充電式リチウムイオンバッテリー ACアダプタ: 100-240V、50/60 Hz(入力) 5Vdc、1.0A(出力) |
| 正味重量: | | ペン型スキャナ: 250 g フィーダードック: 413 g ペン型スキャナ + バッテリ: 298 g ペン型スキャナ + フィーダードック: 663 g |
| 寸法: (幅x高さx奥行) | | ペン型スキャナ: 1.6" x 10.1" x 1.4" (41 x 258 x 36 mm) フィーダードック: 2.7" x 12.6" x 2.2" (69 x 322 x 57 mm) |
| 動作環境 | | 温度: 5°C~35°C 湿度: 20%~85% RH |

Wi-Fi:

| | |
|-------------|--|
| 標準 | IEEE 802.11 b/g/n standards compliant |
| 無線LAN | 1T1R Mode |
| 周波数レンジ | 2.400 ~ 2.4835GHz (subject to local regulations) |
| 選択可能なチャンネル数 | 802.11n: 20MHz/40MHz 802.11b/g: USA, Canada (FCC): 11 channels (2.412GHz~2.462GHz) Europe (CE): 13 channels (2.412GHz~2.472GHz) Japan (TELEC): 14 channels (2.412GHz~2.4835GHz) |
| データ転送速度 | 802.11n: up to 150Mbps 802.11b: 1, 2, 5.5, 11Mbps 802.11g: 6, 9, 12, 18, 24, 36, 48, 54Mbps |
| 送信電力 (EIRP) | 11n HT40 MCS7 : +13 dBm 11g OFDM: +15 dBm 11b CCK: +18 dBm |
| セキュリティ | WEP 64/128, TKIP, WPA, WPA2 mixed, 802.1x and 802.11i |